

I 調査結果の概要

1 販売農家(全国)の経営収支

(1) 農業収支

平成19年の販売農家（個別経営）の全国・1戸当たり（以下「各費目等」で同じ。）農業粗収益は413万円で、前年に比べて1.9%増加した。

一方、農業経営費は294万円で、3.9%増加した。この結果、農業所得は120万円となり、2.7%減少した。

(2) 農外所得及び年金等の収入

農外所得は194万円で、前年に比べて6.6%減少し、年金等の収入は170万円で、前年に比べて0.7%増加した。

(3) 総所得

この結果、農業所得に農業生産関連事業所得、農外所得及び年金等の収入を加えた総所得は484万円で、前年に比べて3.2%減少した。

図 販売農家の所得の動向(全国・1戸当たり)

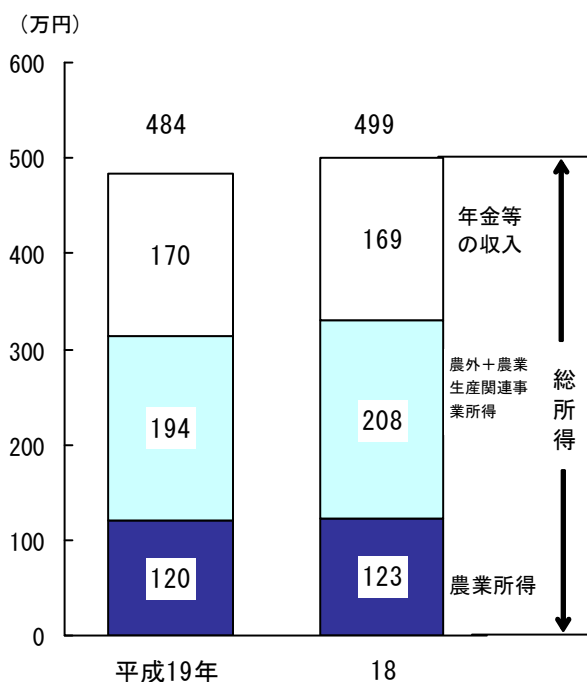


表 1 販売農家の経営収支(全国・1戸当たり)

区 分		平成19年	18	対前年増減率	
		千円	千円	%	
農	業	1 195	1 228	△	2.7
農	業	4 130	4 052		1.9
農	業	2 935	2 824		3.9
農業生産関連事業所得		4	5	△	20.0
農外所得		1 936	2 072	△	6.6
年金等の収入		1 701	1 689		0.7
総所得		4 836	4 994	△	3.2

注：1 販売農家とは、経営耕地面積30a以上又は農産物販売金額50万円以上の農家である。

2 平成19年の集計対象数は、6,902戸である。

2 主業農家（全国）の経営収支

(1) 農業収支

主業農家の全国・1戸当たりの経営収支については、農業粗収益は1,224万円で、前年に比べて2.7%増加し、農業経営費は799万円で、前年に比べて4.7%増加した。

この結果、農業所得は425万円で、前年に比べ0.9%減少した。

(2) 農外所得及び年金等の収入

農外所得は39万円で、前年と同じ水準であった。また、年金等の収入は84万円で、前年に比べて4.2%増加した。

(3) 総所得

この結果、農業所得に農業生産関連事業所得、農外所得及び年金等の収入を加えた総所得は548万円で、前年に比べて0.1%減少した。

表2 主業農家の経営収支（全国・1戸当たり）

区 分		平成19年	18	対前年増減率
		千円	千円	%
農	業	4 250	4 287	△ 0.9
農	業	12 235	11 914	2.7
農	業	7 985	7 627	4.7
農	業	3	3	0.0
農	業	388	388	0.0
農	業	835	801	4.2
農	業	5 476	5 479	△ 0.1

注：1 主業農家とは、農業所得が「農業+農業生産関連事業+農外所得」の50%以上で、65歳未満の農業就業者（年間の自営農業従事日数が60日以上の方）がいる農家をいう。

2 平成19年の主業農家の集計対象数は、3608戸である。